

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆景気、投資や消費に期待 民間予測で1～3月期GDP年率1.3%増

・国内景気が底堅さを保っている。内閣府が発表した2025年10～12月期の国内総生産(GDP)改定値は設備投資の大幅な上振れを主因に上方改定となった。今後は人工知能(AI)投資などに個人消費の伸びも加わりプラス成長が続くとの見方が強いが、世界情勢は刻々と変化し原油高などのリスクも急浮上している。

#### ◆3メガバンクの法人預金減少 企業、備えより成長投資や株主還元

・3メガバンクの法人預金が減っている。企業は預金を崩して成長投資や株主還元に向く。M&A(合併・買収)をはじめ海外投資も活発。インフレや金利上昇を背景に預金以外の運用シフトが広がる。おのずと銀行同士の預金獲得をめぐる競争は激しくなっており、メガバンクは地方の中小企業にも照準を定める。

#### ◆政府、旅券法改正案を閣議決定 7月から手数料引き下げへ

・政府はパスポートの申請手数料を7月から引き下げるための旅券法改正案を閣議決定し国会に提出。成立すれば18歳以上が取得できる10年間有効なパスポートの窓口申請手数料が、現行の1万6300円から9300円となる。5年間有効なパスポートの交付を18歳未満に限定。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆積水化学、「フィブロックNEO」で国土交通大臣認定(PS060WL-1338他)を取得

・パテ埋め不要防火区画貫通措置部材「フィブロックNEO」で新たな国土交通大臣認定(PS060WL-1338他)を取得。すでに認定を取得している電気用に加え、新たに冷媒管でも共通で使用できる認定となり、現場での管理が容易に。空調用途においても「パテ埋め不要な簡単施工」ができる。

#### ◆平均リフォーム費用は約30万円下降——リ推調べ

・住宅リフォーム推進協議会は2025年度の住宅リフォーム消費者実態調査の結果を公表。リフォーム実施者の平均費用は405.4万円で、検討時の予算を上回る傾向が続いたが、前回(平均434万円)からはやや下降。また中央値は資材高騰の影響で、24年度の200万円から210万円に上昇している。

#### ◆経産省、LNG相互融通呼びかけ 非常時に官民連携へ

・経済産業省はガス事業者などに対し、液化天然ガス(LNG)の在庫が逼迫するといった非常時に在庫を相互融通するよう呼びかけた。資源エネルギー庁が融通を仲介する既存の枠組みの利用も促す。イラン情勢の悪化による供給不安に対応する。経産省がLNGの安定供給に関する官民連絡会議を開きJERAや東京ガスなどが参加。

### 《 注目商品 》

#### ■パナソニック 高齢者施設向けユニットバス「アクアハート F-eX WJ」

・高齢者施設向けユニットバス「アクアハート F-eX WJ」を4月1日に受注を開始。限られたスペースで異なる入浴介助の必要度合いを想定した浴室の設置が必要。介護度に応じた入浴介助に柔軟に対応でき、浴室スペースを有効活用できる。



#### ■LIXIL、簡単に後付け可能な室内ドア向けスマートロック

・室内ドア向けスマートロック「Ohea Lock(おへやろっく)」を発売。専門業者に依頼しなくても、住まい手自身がドライバーを使って15分程度で後付けできるスマートロック。箱錠のみを交換、原状回復ができるため賃貸住宅にも取り付けられる。



#### ■ダイケン 集合住宅・店舗向けゴミ収集庫に幅1000mmサイズ追加

・集合住宅・店舗向けのスチール製ゴミ収集庫「クリーンストッカー CKR-G-2型シリーズ」に幅が最も小さいサイズを追加。上部の扉は回転式で本体内部に扉が納まり、前扉は前面にスペースがなくても開閉する上下スライド式扉を採用。開閉音を約25%低減。

